



# 制服アンケート結果と今後の対応について



昨年末の制服アンケート集計結果がまとまり、NO.9でお知らせしたところです。この結果をうけ、中学校で検討の結果、取扱をいくつか変更することになりましたので、その概要をお知らせいたします。

2022.3.2

東神楽町共同学校連携事務室長 坂田 淳哉

\*\*\*\*\*

## 1. アンケート結果の分析とその受け止めについて

- ① 回収率は54%で、そのうち74.5%が制服改定の検討開始を希望しています。ただし、回収数の過半数は大きく超えていますが、回答していない家庭を含めた対象総数に対しては40%程度の割合となります。
- ② 改定を望む要因としては、価格・材質・着用機会などが挙げられます。
- ③ 価格は3万円までに抑えることが望まれており、男女の価格差についても配慮が必要です。
- ④ 指定品は最小限を望んでおり、ベストやシャツなどは汎用品を使用できるように条件緩和を望んでいます。
- ⑤ 多様性への配慮は望んでいますが、一律にスラックスのみの設定ではなく、両方設定し選択可能になることが望まれています。
- ⑥ ウォッシュャブルについては、感染症予防対策や着用機会を増やすため、強く望まれています。
- ⑦ 材質については、ウォッシュャブル、抗菌・防臭、ストレッチ機能の他、○サイズ調整機能7 ○ノーアイロン5 ○速乾性4 ○形状記憶3 ○ジャージ素材 3 ○温感冷感機能3 ○アレルギー対応(過敏症)1、など、近年一般的になっている機能の追加を望んでいます。

## 2. 今後の方向性について

- ① 「制服の全面改定」は見送ります。
- ② ただし、寄せられた意見をふまえ、現在の制服の「改良」をすすめます。
- ③ 当面の改良項目：女子スラックス設定、ウォッシュャブル等材質改良と価格交渉、指定品見直し(プレザー・スラックス・スカート・ネクタイ・リボンのみ製品指定)、指定品の「男女共用規格」導入検討
- ④ 学校及び事務局として、町に制服補助について働きかけをしていきます。
- ⑤ 後日、今回の対応についてアンケートを実施します。



以上



中学校新校舎 2F, 男子トイレの壁面です。新校舎なので、中学校で一番綺麗なトイレでした。

「壁が壊れています!」と3学年から連絡があり確認したときの様子はこんな感じでした。ちょうど26cm位の靴で蹴ったような穴が開いていました。この壁材は防水のとても丈夫な材料で、石膏ボードと違い、相当な衝撃が無い限り壊れることはありません。折角の新しい校舎なので、大切に使って欲しかったのですが、とても残念でなりません。壊した人も痛かったと思います。この跡を見て教頭先生は「この破壊衝動を抱えてしまった心が心配だ」と話していました。残念ながら、誰が壊したのかは今も分かっていません。

わたしも、壊したり、それを見ていた人が、この思い出を抱えたまま卒業してしまうことが心配です。

あと、3年生の皆さん、年度末でお金が無いために、卒業までには直せません。ごめんなさい。